～市民スポーツの日～

『地区体協対抗モルック大会２０２６』実施要項

１．趣　　旨	市民各層にスポーツを通じ健康体力づくりを推進し、健康増進、生活の明朗化とあわせて市民相互の親睦と融和を図ることを目的とする。
２．日　　時	**令和８年１２月１３日（日）** ⑴受　付　　８：４０～９：００　ルール説明９：００　監督会議は９：２０ ⑵開会式　　９：３０　　競技開始は９：４０、終了は１２：００（予定） ⑶閉会式　　１２：１０（予定）
３．会　　場	**小矢部市立屋内スポーツセンター　小矢部市泉町２番３２号**
４．主　　催	⑵公財）小矢部市スポーツ協会
５．後　　援	小矢部市教育委員会　富山新聞
６．参加資格	小矢部市民とする。（各地区体育協会から出場）
７．編　　成	⑴ １地区体協１チーム⑹人制⑺とする。 ⑵ １チームは監督を含め６名以上１０名以内とする。（監督は選手と兼ねてもよい。）
８．競技規定	⑴ １８地区体協対抗の団体戦とする。 ⑵ ５０歳以上１名を常時出場させる。 ⑶ 小学生以下又は６０歳以上の１名は常時出場しなければならない。 ⑷ オーダーは参加申込用紙に記載してある選手で、試合ごとに変更する事ができる。 ⑸ 今大会は当モルック大会特別ルールを用いて競技する。
９．競技方法	⑴ 予選リーグブロック分けの抽選は、主催者が行う。 ⑵ ４ブロックによる予選リーグを行い各グループ１位が準決勝へ進出。 ⑶ 予選を敗退したチームによる敗者復活戦を４ブロックに分けて行い、各ブロックの１位が準決勝へ進出。 ⑷ 準決勝は８チームを２グループに分け行い各１位が決勝進出する。 ⑸ 準決勝各ブロック２位チームでモルックアウトにより３、４位を決定する。 ⑹ 準決勝各ブロック３位チームでモルックアウトにより５、６位を決定する。 ⑺ 決勝戦は２チームによる３セットマッチ２セット先取で行う。 ⑻ 投てき順番はじゃんけんにより行う。
10．順位決定	⑴予選リーグで各ブロックの順位を決める際、勝敗が同じ場合は下記の順で決定する。 ①合計得点、１試合での高得点、二番目の高得点・・・の順で順位を決定する。 ②上記いずれも同点の場合は、代表者のジャンケンにより勝敗を決める。
11．注意事項	スポーツシューズ等靴底が平らなもの使用。（スパイク禁止）
12．表　　彰	⑴ 優勝・２位・３位に賞状・優勝カップ（持ち回り）・トロフィーを授与 ⑵ ４位・５位・６位に賞状を授与 ⑶ 出場者全員に参加賞を授与
13．駐 車 場	駐車場の混雑が予想されますので、相乗りで来場願います。
14．参加申込	⑴ 方　法　　所定の申込書に必要事項を記入し申込むこと。**ＦＡＸ・メールでも可。** ⑵ 期　限　　**令和８年１２月６日（日）まで（厳守）** ⑶申込先　　（公財）小矢部市スポーツ協会　E-mail：spokyo4@oyabe-sports.jp 〒932-0052　小矢部市泉町２番３２号⑷小矢部市立屋内スポーツセンター内⑸ TEL　６８－１５２５　FAX　６８－１５２６　　担当　髙田・朱亀

～市民スポーツの日～　地区体協対抗モルック大会２０２６

モルック競技　特別ルール

１．ゲームの概要

　木の棒（モルック）を投げ木のピン 1～12（スキットル）を倒し５０点ぴったりになるように得点するフィンランド生まれのニュースポーツ。

　（スキットルが複数本倒れた場合は、倒れた本数が得点となり、１本だけ倒した場合は、そのピンに表示された点数が得点となる。）

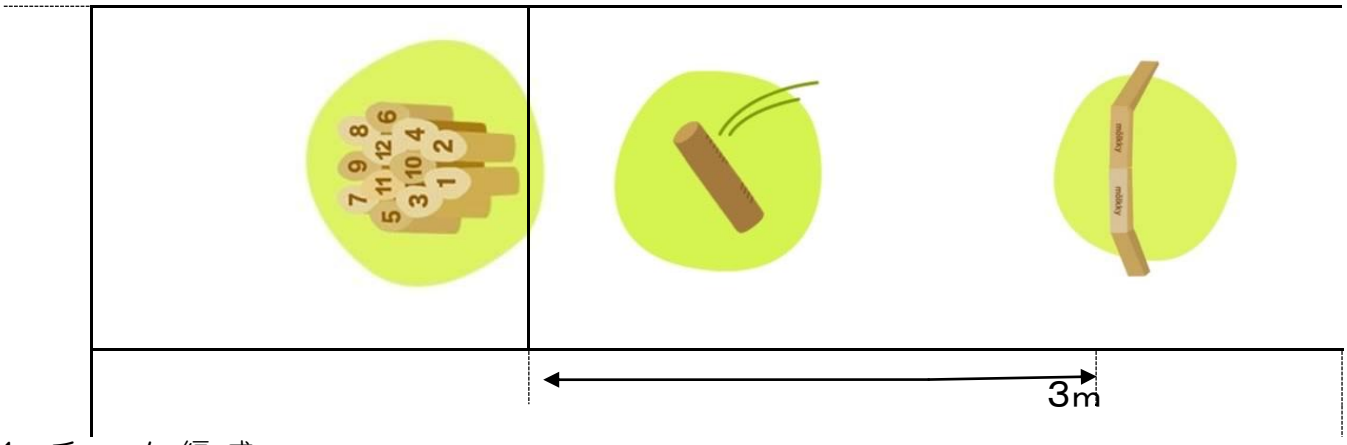
今大会用に簡単に競技できるように特別ルールを作り説明する。

２．用　　具

モルック	スキットル	モルッカーリ
		
投げる棒のことをモルックという。下手投げで行うのが基本。	木製のピン。モルックを投げてスキットルを倒す。	モルックを投げる位置を示す。地面において使用します。

３．コート寸法

特別コート使用：㊟コート寸法についてはテニスコート既存のラインを一部利用する。



４．チ ー ム 編 成

１チーム６人制

毎試合、５０歳以上を１名小学生以下又は６０歳以上１名出場しなければいけない。

５．ゲ ー ム

（1）ゲームの進め方

①じゃんけんで先攻後攻を決める。
②投てき順を決め交互に順番にモルックを投げてスキットルを倒します。
③いずれかのチームが 50 点ぴったりにした時点でゲーム終了となります。
④一人 3 投ずつ投げても 50 点に満たなかった場合は、その時点での得点により勝敗を決定する。
⑤チームの得点が 50 点を超えた場合は、25 点に戻り、試合は続行される。
⑥連続して 4 回投てきミス（小学生以下の投てきはミスに換算しない。）した場合、得点は、0 点となりそのセットは失格となる。（1：1 の対戦の場合は、相手チームの得点は 50 点とする。複数での対戦の場合は、当該チームは、失格し残りのチームで試合を継続する。）
⑦ゲーム中の選手については、サブの選手とのメンバーチェンジは認められないが、セット毎の投球順は変更してもよい。

（2）得 点 に つ い て

①スキットルが 1 本倒れたらスキットルに記載された数字が点数となる。複数本スキットルが倒れたら倒れた本数が点数となる。（重なって地面についていない場合は、倒れていないとみなす。）

６．投 球 フ ォ ー ム

投てきは、下手投げに限る。

地区体協対抗モルック大会　特別ルール

チーム編成

- １チームは監督を含め６名以上１０名以内とする。(監督は選手を兼ねても可)
- 試合は、１チーム６人制で行う。
- 50 歳以上１名及び小学生以下又は 60 歳以上１名を常時出場させること。
- 試合前にオーダー表（投てき順番）を記載し投てき順に並ぶこと。その際に各チーム年齢等の資格を確認する。
- 選手は、各セット及び試合ごとに変更することができる。

試合形式

- 予選リーグブロック分け等の抽選は、主催者が厳正に行う。
- 予選は、４ブロックに分け１対１によるリーグ戦を行い各１位が準決勝進出する。
- 予選を敗退したチームによる敗者復活戦を４ブロックに分け２～３チームでの試合行い各１位が準決勝進出する。
- 準決勝は、８チームを２ブロックに分け４チームでの試合を行い各１位が決勝進出する。
- 順位決定戦は、準決勝各ブロック２位チームで３，４位決定戦、各ブロック３位チームで５位、６位決定戦をモルックアウト（スキットル 6・4・12・10・8 を縦一列それぞれモルック 1 本ずつの距離を開けて置く。6 人それぞれが 1 回ずつ投げ得点の多い方が上位となる。得点は、通常とおり合算される。）により行う。
- 決勝戦は、２チームによる３セットマッチ２セット先取で行う。
- 本大会は、セルフジャッジとする。各チーム内で得点を記載し投てき後の得点、合計得点を報告する。なお、各コートに審判補助としてスタッフ１名を置く。

競技方法

- モルッカーリからスキットルまでの距離を３ｍとする。
- 投てきの順番は、ジャンケンにより行う。交互に順番にモルックを投げてスキットルを倒す。(A1・B1・A2・B2…)
- 投てきは、下手投げとする。
- コート外にスキットルが出てしまった場合、そのスキットルが止まった位置からコートに向かってまっすぐ横、もしくは縦の位置にモルック１本分内側へ立てる。
- いずれかのチームが５０点ピッタリにした時点でゲーム終了となる。各チーム終了時点の得点を得る。
- 全員が一人３投ずつ投げても５０点に満たなかった場合は、その時点でゲーム終了としその得点を得る。また、その得点より勝敗を決定する。
- チームの得点が５０点を超えた場合は、２５点に戻り試合は続行する。
- 連続して４回の投てきをミスした場合、チームの得点は、０点となりその試合では、失格となる。(小学生以下(フリー登録であっても)の投てきは、ミスに換算しない。)
- 失格などがあった場合、1:1 の対戦の場合は、相手チームの得点は、５０点とする。複数チームでの対戦の場合は、当該チームは失格とし残りのチームで試合を続行する。
- スキットルはすべてモルカーリから番号が見えるように立てる。

順位決定方法

- **予選リーグについては、勝数の多いチーム、合計得点の多いチーム、より１試合で高得点を出したチーム、2 番目の高得点、３番目の高得点の順で順位を決定する。すべて同点の場合は、ジャンケンでにより決着をつける。**
- **敗者復活戦の１位及び準決勝については、ゲーム終了時点（50 点又は一人 3 投終了）の得点で順位を決定する。同点の場合は、代表者によるモルックアウトにより決着をつける。**
- **順位決定戦は、モルックアウトにより行う。**

主な違反（フォルト）

- オーバースコア　（チームの得点が５０点を超えた場合）
  ２５点に戻り試合は継続される。
- 投てきミス　（点数として数えられる投てきがない場合）
  その得点は、０点となる。４回連続してミスした場合は、上記のとおり。
- モルックの落下　（投てきエリア内に立っているときモルックを落とした場合）
  「投てきミス」と判断される。
- プレイヤーの不在　（試合中、プレイヤーが欠席もしくは投てきできない場合）
  「投てきミス」とみなされる。
- ３７点ルール　（チーム得点が３７点以上あるときに以下の違反を起こした場合）
  点数は、２５点に戻される。（投てきミスなおかつ５０点オーバーとみなされる。）
  ○モルッカーリの踏み越え　（踏み越え、動かす、触れた場合）
  「投てきミス」と判断される。
  ○チーム内での投てき順の誤り　（自らの順番ではないときに投げてしまった場合）
  「投てきミス」とみなされる。（その後の投てき順は、正しいプレイヤーが投てきしたかのように継続される。）
  ○チームによる投てき順の誤り　（自分たちの順番でないときに投げた場合）
  得られた点数は、無効。そのチームの次の投てきは、見送られ「投てきミス」とみなされる。（投てき順は、本来投げるべきだったチームから再開）

なお、今回は故意による大きな違反以外は、適用しない。（各審判の判断に任せる）

※ 各チームは、セルフジャッジ、スキットル起こし、モルック拾い等にご協力をお願いいたします。
※ いずれかのコートが早く終了した場合、他のコートの試合を入れる場合がある。

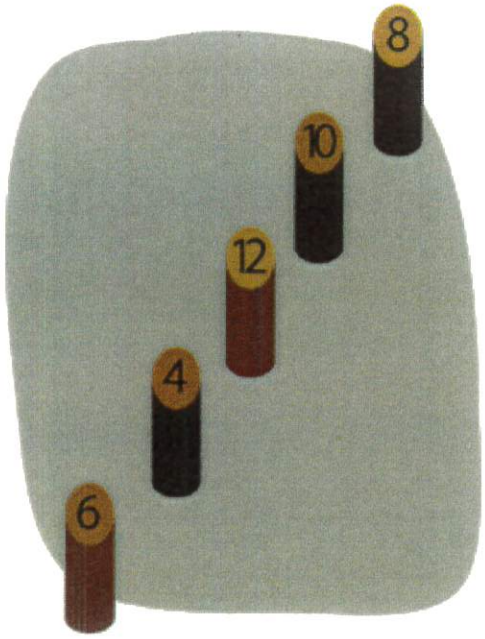
その他

当日の進捗状況等により、試合形式及び競技方法が変更される場合があります。
その場合は、監督会議を開催し了解を得て変更します。

Amagasaki
Mölkky Club

モルックアウト

合計得点が同点のチームが出てきた場合、モルックアウトと呼ばれるサドンデスで勝敗を決めます。



- 手前から６・４・１２・１０・８の順にスキットルを、モルックの長さの間隔で並べます。
- それぞれのチームメンバーが1回ずつモルックを投げ、投げる度にスキットルは元の位置に戻します。
- 点数は通常のモルックと同じように計算します。
- チームの総得点で勝敗を決めます。
- 同点になった場合は、1対1でサドンデス勝負をします。

地区体協対抗モルック大会2026申込書

＿＿＿＿＿地区体育協会

令和　８　年　　月　　日

番号	区　分	（ふりがな） 氏　　名	備　　考（年齢）
	監　　督		
1	一　般 フリー		
2	一　般 フリー		
3	一　般 フリー		
4	一　般 フリー		
5	50歳以上		
6	小学生以下 又は ６０歳以上		
補			
補			
補			
審判協力者氏名			選手以外の方でも構いません

※１チーム６人制、監督を含めて10名以内とします。
※一般フリーの方の年齢制限はありません。
※監督が選手を兼ねる場合は選手欄にも記入してください。
※大会出場中の映像、写真、記事、記録等をインターネット、テレビ、新聞等に掲載される場合があります。

上記のとおり申し込みます。

連絡責任者

氏　　名

住　　所

携帯電話番号

≪申込先・お問合わせ先≫　　（公財）小矢部市スポーツ協会　事務局

ＴＥＬ　６８－１５２５　　ＦＡＸ　６８－１５２６　　E-mail　spokyo4@oyabe-sports.jp

≪申込締切日≫　**令和8年12月6日（日）まで**